

30 血液浄化センター



血液浄化センターは17台の透析ベッドを有し、入院患者および外来透析患者に対する血液浄化・透析療法を担当している。医師は14名が診療に従事しており、その多くが日本内科学会、日本腎臓学会、日本透析医学会の認定する専門医・指導医資格を有している。腎疾患および透析領域にとどまらず、幅広い分野への対応に努めている。

メディカルスタッフとしては、専属の看護師11名（兼任を含む）、臨床工学技士3名が配属されており、安全で質の高い血液浄化・透析療法および看護の提供に従事している。

2025年度の実績として、血液透析延患者数（30－1）は前年比1.5%増の6,160件で、過去4年間の平均を上回った。特殊透析延患者数（30－2）は前年比6.3%減の1,627件で、過去4年間の平均をやや下回ったものの、一定数を維持している。腹膜透析患者数（30－4）は前年比40.4%増となり、過去4年間の平均水準まで回復した。腎臓病教室件数（30－3）については、前年度と同様に一定数を維持した。

30－1 年度別透析延患者数

(人)

区 分	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2025年度 構成比率(%)
入 院	4,653	5,052	4,719	4,140	5,129	83.3
外 来	913	844	1,700	1,930	1,031	16.7
(うち導入期加算)	(574)	(541)	(341)	(437)	(418)	(6.8)
合 計	5,566	5,896	6,419	6,070	6,160	100.0

30－2 年度別特殊透析（血液濾過透析を含む）延患者数

(人)

区 分	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2025年度 構成比率(%)
血 液 濾 過 透 析	1,217	1,121	1,470	1,148	1,019	62.6
(うち緊急)	(12)	(4)	(3)	(5)	(5)	(0.3)
血 漿 交 換	65	109	147	89	95	5.8
(うち緊急)	(3)	(7)	(1)	(1)	(3)	(0.18)
二 重 濾 過 交 換	4	5	3	4	1	0.1
(うち緊急)						
腹 水 濃 縮	38	22	19	46	37	2.3
(うち緊急)		(2)			(1)	0.1
血 液 吸 着	1	14	155	164	57	3.5
(うち緊急)		(1)				
血 漿 吸 着	8	13	59	11	29	1.8
(うち緊急)		(1)	(1)		(1)	(0.06)
出 張 透 析	90	145	170	114	275	16.9
(うち緊急)	(11)	(14)	(13)	(9)	(22)	(1.4)
E C U M	99	184	101	161	114	7.0
(うち緊急)	(9)	(7)	(5)	(4)	(15)	(0.9)
合 計	1,522	1,613	2,124	1,737	1,627	100
(緊急合計)	(35)	(36)	(23)	(19)	(47)	(2.9)

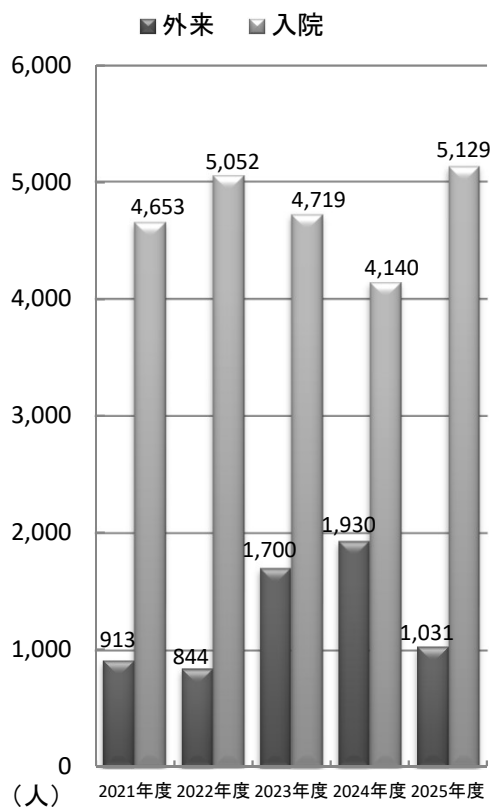
30-3 年度別腎臓病教室出席患者・家族数 (人)

区 分	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2025年度 構成比率(%)
実 患 者 数			27	17	14	63.6
実 家 族 数			2	1	8	36.4
合 計	0	0	29	18	22	100.0
延 患 者 数			95	60	40	66.7
延 家 族 数			4	1	20	33.3
合 計	0	0	99	61	60	100.0

30-4 年度別腹膜透析患者数 (人)

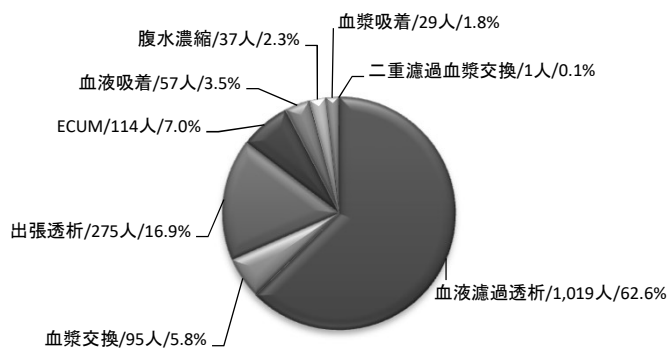
区 分	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2025年度 構成比率(%)
導 入	3	6	1	3	6	4.5
外 来	203	131	100	91	126	95.5
合 計	206	137	101	94	132	100.0

30-5 透析延患者数の年度別推移



30-6 2025年度特殊透析延患者数の構成比率

● 予定：1,627人



● 緊急：45人

